No.144
3-4
2020

鳥海

ライオンズクラブ国際協会
332－F 地区機関誌



「鳥海山」

Lion Akita

【第66回年次大会記念植樹】

日　時　2020年4月9日（木）　午後2時～
場　所　ナイスアリーナ　植樹場所

『 記念植樹セレモニー 』



出　席　者

由利本荘副市長	九嶋　敏明 様
由利本荘市教育長	秋山　正毅 様

ライオンズクラブ関係

ガバナー	金子　晴雄	株式会社　仁成堂総合ケアセンター　代表取締役
幹　事	宮崎　　正	宮崎金網店　代表
会　計	佐藤　昌人	ヤマキチ味噌醤油醸造元　代表
ゾーンチェアパーソン	細谷　繁雄	㈱日測　代表取締役
環境保全委員長	佐々木勝行	秋田ニューバイオファーム　勤務
記念事業副委員長	鈴木　和男	香楽園 ㈱　代表取締役



式　次　第

司会　副幹事　富樫　敏典
三富電気工業所　代表

1．開　会
2．御来賓紹介
3．ライオンズクラブ出席者紹介
4．ガバナー挨拶　　ガバナー　金子　晴雄
5．御来賓祝辞　市からの申し出により割愛させていただきます
6．記念植樹
7．記念撮影　（市広報・さきがけ・ゆりほんテレビ・大会誌）
8．閉　会









【災害時における協力に関する協定締結式】

日　時　2020年4月15日（水）午前11時～
場　所　秋田県社会福祉会館　9F
特別会議室において協定書に署名し締結されました。

出　席　者

社会福祉法人　秋田県社会福祉協議会

会　長	佐藤　博身 様
常務理事	佐藤　寿美 様
事務局長	門脇　琢也 様
事務局次長	渡辺奈緒子 様

ライオンズクラブ国際協会332－F地区

地区ガバナー	金子　晴雄
名誉顧問会議長（アラート委員長）	草薙　孝悦
第一副地区ガバナー	下間　俊悦
キャビネット幹事	宮崎　　正
ＧＳＴコーディネーター	佐藤　暢男
ライオン鳥海編集局長	細谷　善美





【第66回地区年次大会代議員総会開票結果】

ライオンズクラブ国際協会 332-F地区　ガバナー　金子　晴雄

2020年４月26日に協働大町ビル（秋田市）において、２名の立会人のもと、ガバナー含め選挙管理委員９名により、秋田方式（郵送投票）による第66回代議員総会の開票を行いました。開票結果を以下のとおりご報告申し上げます。

- ◆ 指名選挙委員会　投票総数　131票中　　賛成票　　127票　　棄権・白票・反対票　　４票
- ◆ その他決議委員会　投票総数131票より白票や棄権などの無効票を除き、有効な投票合計数の半数以上の賛成投票を獲得いたしました。

＜選挙管理委員会＞

資格審査委員会	委員長	Ｌ　金子晴雄
	副委員長	Ｌ　宮崎　正　Ｌ　佐藤昌人　Ｌ　伊藤順男　Ｌ　林　康夫
指名選挙委員会	委員長	Ｌ　細谷繁雄
	副委員長	Ｌ　嵯峨兼信　Ｌ　佐々木勝行　Ｌ　伊藤敏彦





指名選挙委員会委員長　委員長	細谷繁雄
会則・政策・指導力育成・GLT分科会　委員長	藤谷文雄
経理分科会	佐藤育男
会員維持・増強・エクステンション・GMT・FWT分科会 委員長	太田和明
YCE・IT・MC・LCIF・GST分科会 委員長	佐藤暢男

立会人	石井典夫
立会人	齊藤誠

長期戦を覚悟

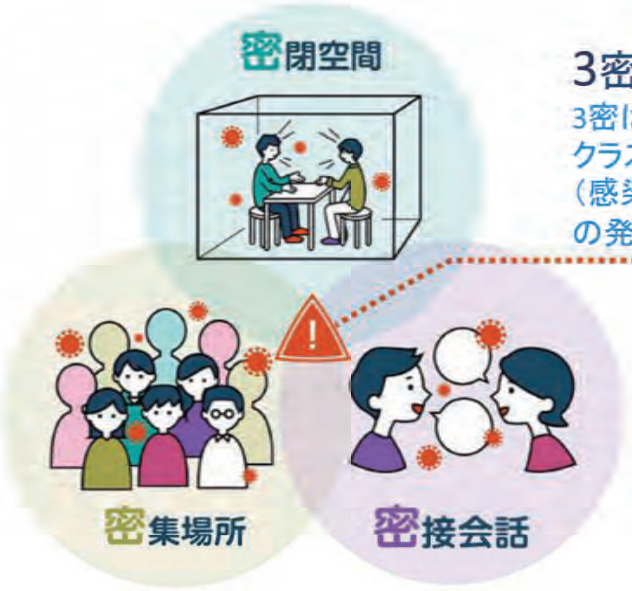
新型コロナウイルス と付き合う生活

（2020年5月9日改訂）

① 無症状でも、自分は「感染している」と思って行動
② 「うつらないように」ではなく、「うつさない」という気持で行動

③ 手洗い（帰宅後すぐに、石鹸と流水で、洗顔も）
④ 外出を控える（不要不急の場合）
⑤ 間隔を保つ＝3密（密接、密着、密集）を避け、換気も

⑥体温記録（2-3回/日）・
行動記録（行先、誰と会ったか）をつけましょう



3密を避ける

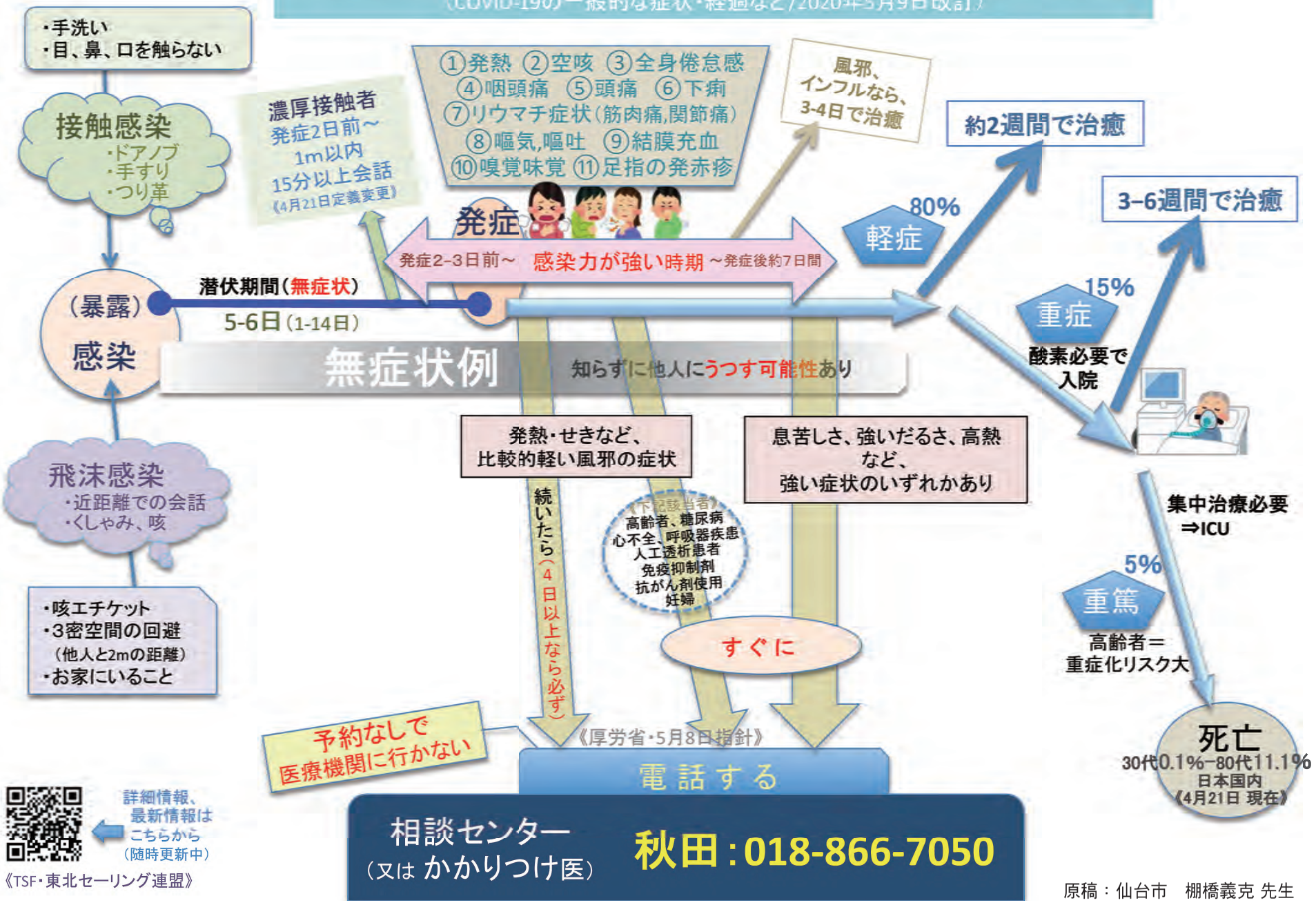
3密は、
クラスター
（感染者の小集団）
の発生母地





新型コロナウイルス感染症の全体像

（COVID-19の一般的な症状・経過など/2020年5月9日改訂）



原稿：仙台市　棚橋義克 先生

「薬物乱用防止教室」の開催　1月21日　大曲LC

大曲ライオンズクラブでは10数年前から「薬物乱用防止教室」を毎年開催し、大仙市大曲地区の小、中、高校を巡回している。

本年度は、既に小学校8校、中学校3校、高校3校、地域外の小学校2校、中学校1校、高校1校で開催した。青少年健全育成活動の一環として、「麻薬、覚醒剤」の使用防止の啓発、正しい薬物の使用の指導等を行っている。当クラブが用意したパンフレット、製剤見本等を教材として使用している。



また、大曲仙北学校薬剤師会と協議し講義のなかで、「自分の体は自分で守る」を基本に、自分の病歴や薬の使用状況が分かる「お薬手帳」の活用が重要であることを話している。そのため毎年卒業生全員に「お薬手帳」を配布している。本年度は、1,234名に配布した。



講師を務めているのは、太田敏彦Lである。30年以上も学校薬剤師を経験しているベテランである。そのことや、「 薬物乱用防止教室 」開催の功績により昨年11月、厚生労働大臣感謝状を受賞している。詳細は、ライオンズ誌ウェブ版2月13日に掲載済みである。　（会長　大友康夫）

『 地域福祉活動をサポートするアクティビティ 』 ～ シルバーエリア雪まつり 2020 ～　2月1日　大森LC

大森町の冬の風物詩としてすっかり定着した「南部シルバーエリア雪まつり」が2020年2月1日（土曜日）に開催されました。

暖冬による雪不足のため、屋外の催しが一部変更となりましたが、それに代わる屋内イベントが多いに盛り上がり、エリアコミュニティーセンターには大勢の人たちが行き交い、笑顔と歓声が溢れていました。



私たち大森ライオンズクラブは、このような、季節のイベントを通じた地域福祉活動をサポートしていくことを目的に、毎年、会場の一角に甘酒のお振る舞いコーナーを設置して、イベントスタッフとして参加しています。温めて盛り付けるだけという手軽さや、日本の伝統的な香りと味は、気持ちを「ほっこり」させることなど、このイベントに欠かせない存在となっています。

そのようなことから、クラブの定例アクティビティとして位置づけている活動ですが、世の中が人口減少、少子高齢化が加速化している時代だからこそ、このような地域が賑わい笑顔溢れる豊かな取り組みを継続していく大切さを実感しました。　（会長　伊藤明雄）



チャーターナイト５５周年事業　３月21日　本荘ＬＣ

３月21日は私共がかねてより計画していましたＣＮ55周年記念式典の予定でありましたが、ご案内のようにコロナウイルスにかかる集まりの自粛ということで、本日は、第４水曜日の定例会の運びとなりました。年度末の何かと忙しい中にもかかわらずご出席頂き有難うございます。

さて今期の、ＣＮ55年事業としては、７月の「東北選抜第８回小学生女子ソフトボール大会」や８月の北上国見ＬＣとの20周年記念交流会。



11月の「オセアルファーラム広島大会参加」、また、西目高校での「ドローン授業と実践」、12月のクリスマス献血90名などの各事業を精力的に行ってきた処であります。









その大締めの事業として、３月26日竣工式を迎えます由利本荘市『いきいきこどもプラザ・あおぞら』への記念事業実施でありましたが、コロナウイルスにかかる集まりの自粛ということで、本日の例会の場において、『いきいきこどもプラザ・あおぞら』を所管する市の「健康福祉部」に記念の目録贈呈をさせて頂くことになり、健康保健福祉部長の池田克子さんのご出席を頂いています。

担当された佐藤道昭さんにも大変ご苦労をお掛けしました。さて、会員皆様ご案内通りでありますが、私共本荘ＬＣは1965年２月５日、秋田ライオンズクラブのスポンサーにより、県内６番目、本荘由利地域では最初のクラブとして誕生、以来ライオンズのモットーであります、「友愛と寛容の精神」をもって社会奉仕に精進をしてきました。



ＣＮ55周年を迎えることができたのも、歴代会長をはじめ諸先輩の皆様、そして日頃から本荘ＬＣを愛し、誇りをもって例会に出席し会を盛り上げて頂いた会員の皆様のお陰であり衷心より厚く御礼を申し上げます。


ソファーセット寄贈

やすらぎの家　贈呈式　　4月13日　秋田中央LC・秋田港LC

4月13日（月）特定非営利活動法人やすらぎの家におきまして、秋田中央・秋田港ライオンズクラブ合同アクティビティの贈呈式が行われました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、合同例会の開催が叶わず、両クラブの会長より、車椅子・車いす用安全ベルト・ＤＶＤプレーヤー・寄付金が贈られました。やすらぎの家の武藤理事長からは、「小さな施設ですが、一日いちにちをゆっくり楽しみながら、これからもつながりを大切に過ごしていきたい。支援に対し、利用者や保護者共々心から感謝いたしております。」とお礼のお言葉を頂戴しました。







角館ＬＣ５０周年記念事業　　4月13日・15日　角館LC

4月13日（月）
大曲支援学校せんぼく校
耕運機・和太鼓２張・ボッチャ（30万円相当）



4月15日（水）
角館小学校金管バンド部ドリームハーモニー
ユニホーム等物資購入資金30万円



アクティビティ

3・4月

1リジョン

◆秋田LC

3／6　レディの会「清拭タオル作り」10名参加
特別養護老人ホーム新成園へ937枚寄贈
＊新型コロナウイルス感染防止のため後日贈呈予定。

◆本荘LC

「あおぞら」へ、ソファーセット寄付金額合計40万円

2リジョン

◆秋田中央LC

3／30　感恩講へ本寄贈　1350円

4／13　＊合同アクティビティ（総額　48,708円）
秋田港ＬＣとの合同アクト
（当クラブ　20,000円寄付）
贈呈先：特定非営利活動法人「やすらぎの家」
寄贈品
・自走型車椅子１台（プレート付き）27,000円
・車いす用安全ベルト　7,000円
・ＤＶＤプレーヤー　4,708円
・寄付金　10,000円

4／24　感恩講児童保育院に本を贈る　990円

◆秋田グリーンLC

4／15　全国グリーン盟友継続事業郷土を緑に今年度グリーン盟友のホストクラブであります、柏グリーンライオンズクラブへ記念植樹として10,000円を送金。

◆男鹿LC

4／20　青少年健全育成活動への協賛　20,000円
五里合地区　桜植樹後の維持管理費　20,000円

◆秋田港LC

4／2　【第４７回秋田市北部地区学童野球大会】
①抽選会　於：ホテル大和　10チーム20名　会員４名出席。 37,752円
②大会中止となりましたが、各野球スポ少10チームにボール１箱（１ダース）ずつ贈呈。　69,960円

4／13　＊合同アクティビティ（総額　48,708円）
秋田中央ＬＣとの合同アクト
（当クラブ　30,000円寄付）
贈呈先：特定非営利活動法人「やすらぎの家」
寄贈品
・自走型車椅子１台（プレート付き）27,000円
・車いす用安全ベルト　7,000円
・ＤＶＤプレーヤー　4,708円
・寄付金　10,000円
於：やすらぎの家
秋田中央ＬＣ合同アクティビティ
車いす・固定ベルト・ＤＶＤプレーヤー・寄付金共に出向き寄贈。　当クラブ寄贈　28,708円

◆秋田湖東LC

3／10　共同参画センター内「ぽけっと」へ使用済み切手5,328枚郵送

3リジョン

◆大館LC

4／11　桂城公園内花壇のドウダンツツジ冬囲い撤去作業（Ｌ６名参加）

◆比内LC

3／6　秋田県立比内支援学校本校の卒業生27名（小学7名、中学7名、高校13名）に対し、”卒業記念アルバム”を寄贈しました。卒業式には、当クラブより2名出席の予定でしたが、コロナウイルス感染拡大予防対策の為、来賓なしで卒業式が行われました。経費　24,732円

4リジョン

◆角館LC

4／13　角館LC50周年記念事業贈呈式　大曲支援学校せんぼく校へ耕運機・和太鼓・ボッチャ　30万円相当贈呈
三役・式典三役出席

4／15　角館LC50周年記念事業贈呈式　角館小学校金管バンド部　ドリームハーモニーへ物資購入　資金30万円を贈呈　三役・式典三役出席

◆大曲LC

3／15　ふれあい献血キャンペーン会場　イオンモール大曲
1名参加

5リジョン

◆横手愛宕LC

4／12　献血推進運動　よねやハッピータウンにて、献血運動をしました。
コロナウイルスの影響により、受付人数の減少を予定していたが、たくさんの方に献血受付をしてもらいましたが、一時的に混雑し1時間以上かかった方もいました。献血受付人数　82名、200ml　2名・400ml　66名・できなかった方　14名



社会福祉法人　かむろ

理事長　菅　　卓　司

地域福祉のネットワーク

住所　湯沢市愛宕町三丁目７番 46 号
電話　0183-72-7100（代表）
FAX　0183-72-7102

複合施設　すみれ

特別養護老人ホーム　すみれ
ケアハウス　さつき
複合型サービス　もみじ



医療法人　せいとく会

理事長　菅　　康　徳

菅医院　内科・外科・泌尿器科・神経内科・人工透析
湯沢市小野字東堺 77 番地
TEL (0183)52-2000
FAX (0183)52-2717

介護老人保健施設　ゆーとぴあ神室
湯沢市小野字東堺 76 番地
TEL (0183)52-5111
FAX (0183)52-5112

菅クリニック　内科・消化器科
湯沢市三梨町字下宿 58 番地１
TEL (0183)78-5500
FAX (0183)78-5501



住み慣れた地域でいつまでも自分らしくあるために・・・・。

株式会社仁成堂総合ケアセンター

代表取締役　金子晴雄

特定施設入居者生活介護
スマートホーム（サービス付き高齢者向け住宅）

スマート・ケアプランセンター
（指定居宅介護支援事業所）

住所：秋田市手形新栄町４－１

認知症対応型共同生活介護施設
グループホーム野崎

住所：秋田市川辺三内字野崎３５－４

〈関連会社〉株式会社青龍
ヒロコージ薬局、あらや薬局、長尾薬局御野場店住所（秋田市内）
至誠堂薬局、至誠堂薬局稲川支店（湯沢市内）

332Ｆ地区－1R・2Z　本荘鶴舞ＬＣ

【広告掲載スケジュール】

掲載月	原稿提出期限	発行月	請求書発送日
7・8月号	8月20日	9月	10月1日
9・10月号	10月20日	11月	12月1日
11・12月号	12月20日	1月	2月1日
1・2月号	2月20日	3月	4月1日
3・4月号	4月20日	5月	6月1日
5・6月号	6月20日	7月	6月21日*

＊決算のため
※掲載後、キャビネット事務局より請求書をお送り致します。

【掲載料振込先】
銀行名：秋田銀行　　支店名：大町支店
口座番号：普通／1134888
口座名義：ライオンズクラブ国際協会332－F地区
キャビネット会計　佐藤昌人（サトウマサト）

ご不明な点などがありましたら、下記、事務所宛てにご連絡を頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。

ライオンズクラブ国際協会332－Fキャビネット事務局
ガバナー　　金子　晴雄
ライオン鳥海編集局長　細谷　善美
TEL：018-893-4447　FAX：018-893-4706

332-F 地区　会員現況

R	Z	クラブ名	会員移動数				
			前月末	入会	退会	当月末	家族会員
1	1	秋田	56	2	1	57	8
		秋田千秋久保田	28	0	0	28	9
		秋田矢留	25	0	1	24	2
		秋田蕗	25	0	0	25	6
	2	本荘	42	0	0	42	12
		本荘鶴舞	49	0	0	49	12
		大内	19	0	0	19	6
		由利	19	0	0	19	0
		西目	13	0	0	13	0
		ゆり本荘	12	0	0	12	0
リジョン小計			288	2	2	288	55
2	1	秋田中央	14	0	0	14	0
		秋田山王	44	0	0	44	0
		秋田佐竹	7	0	0	7	2
		秋田グリーン	19	0	0	19	0
		雄和	6	0	0	6	0
	2	男鹿	62	0	0	62	23
		秋田港	38	0	0	38	11
		秋田湖東	37	0	0	37	7
		秋田なごみ	8	0	0	8	0
リジョン小計			235	0	0	235	43
3	1	能代	18	0	0	18	4
		鷹巣	15	0	0	15	3
		琴丘	18	0	0	18	2
	2	大館	26	0	0	26	10
		比内	40	0	1	39	19
		大館北	12	0	0	12	7
リジョン小計			129	0	1	128	45

R	Z	クラブ名	会員移動数				
			前月末	入会	退会	当月末	家族会員
4	1	六郷	20	0	0	20	0
		角館	41	0	0	41	7
		太田秋田	36	0	2	34	9
		中仙	50	0	0	50	19
	2	大曲	99	0	0	99	9
		刈和野	10	0	0	10	2
		秋田仙北	41	0	0	41	18
		神岡嶽	10	0	0	10	0
		仙南雁の里	23	0	0	23	8
		大曲テンダー	69	0	0	69	30
リジョン小計			399	0	2	397	102
5	1	大森	26	0	0	26	5
		横手	35	0	0	35	14
		平鹿秋田	12	0	0	12	0
		横手愛宕	29	0	0	29	0
		横手かまくら	51	0	0	51	0
	2	十文字	29	0	0	29	10
		増田町	12	0	0	12	6
		湯沢秋田	31	0	0	31	14
		雄勝小野小町	25	0	0	25	9
		稲川	24	0	0	24	7
リジョン小計			274	0	0	274	65
332-F 地区合計			1,325	2	5	1,322	310

2019-2020年　4月サバンナ基本集計表より

編集後記

予想だにしていなかった日常の変化に、不安な日々をお過ごしだと思います。
健康であること、日々のあたり前の生活がどんなに尊く有り難いことなのかを痛感する毎日です。
私たち一人ひとりが今できること、それはバランスの良い食事をとり、よく眠り、手洗い、うがいをするといった基本の徹底だと思います。
世界中を元気に!!　皆様の心と身体の健康を心より願っております。
追伸　この度のコロナウィルス感染予防のためアクティビティ等の活動報告が減っておりますので次号には、たくさんの活動報告よろしくお願いいたします。

ライオンズクラブ国際協会
332-F 地区機関誌

■発行日　2020年４月30日
■発行人　金子晴雄
■編集局長　細谷善美(本荘ＬＣ)
■編集次長　高橋正彦(本荘鶴舞LC)
浅田高明(本荘鶴舞LC)
小松浩一(本荘鶴舞LC)
■編集局員　阿部ルリ子(大内ＬＣ)
伊藤康勝(由利ＬＣ)
白土玄悦(西目ＬＣ)
阿部里美(ゆり本荘LC)
■印刷　第一印刷株式会社

■キャビネット事務局
〒010-0921
秋田市大町３丁目2-44
協働大町ビル２Ｆ
TEL. 018-893-4447
FAX. 018-893-4706
E-mail : office@332-f.jp



折渡千体地蔵

新たな信仰の灯を
人集う信仰の山
仏ほほえむ憩いの場

是山和尚が二百十七年前に果たせなかった折渡の霊地には「延命地蔵菩薩」が安置され、霊験あらたかな地蔵として信仰の輪が広まり、お参りの灯は絶えない。この延命地蔵尊を本尊とし、その背後に現代なりの形で千体地蔵を構築し、全山を霊地にして是山和尚の夢の一端を継承実現しようと、建立実行委員会を結成し、平成元年五月一日着工し、第一期工事三百体分の開眼供養の法要が七月十四日執行された。

千体地蔵の建立地―急傾斜の石山のすそに延命地蔵尊が安置され、その周辺は老杉が居座り信仰の歴史を秘めている。急傾斜の中腹はケヤキを主とした雑木でおおわれ、頂上あたりには赤松がそびえて、山寺の縮図を深くする霊地である。

千体地蔵像は海のシルクロードの起点として知られる、中国福建省の石の都・福州産である。「かつて是山和尚は中国に渡って見聞を広めたいと、大きな夢を描いていたが、殿様から願われて中止せざるを得なかった。このような経緯から中国産の地蔵像は是山の夢を形を変えて実現させることにもなり、霊を慰めること必定」から、中国産を選んだ。

白みかげ石の高さ約六十センチ、仏師たちが一体一体精魂を込めて彫った像で、それぞれに穏やかで慈愛に満ちたほほえみをたたえている。地蔵尊をじっと見つめていると、おのずから胸の中のよどみが沈み、なごんださざなみのきらめきを覚えて快い。

建立地　秋田県由利郡大内町岩谷麓
折渡四八番地